

米沢有為会#文化大学
第39回 (令和7年度第1回)

オンライン講演会

令和7年6月8日(日) 15時から

やまがた育英会の誕生
—経緯・現況と今後の展望—

公益財団法人やまがた育英会業務執行理事(総務)

清野 能昭

1

やまがた育英会の誕生—経緯・現況と今後の展望—

<レジュメ>

＊はじめに 自己紹介／やまがた学生寮・現在図・

1. 荘内館と県育英会の歩み
2. 合併に至る両財団の経緯
3. 合併後の新たな取り組み(設備投資)
4. やまがた育英会の現況 —財務・組織・寮生— 応募・在寮生(出身地別など)
5. やまがた学生寮の行事 —新入寮生歓迎会・寮祭・予餞会・緑蔭塾
6. 寮生の活動 —山手線徒歩一周・フリーペーパー発行・育英塾・コマゴメイア(論文集)
7. 地元との関わり —町内行事への参加(研修旅行・町内対抗運動会・氏神様祭礼神輿)
—滝野川警察署(ガッテン山形チームの防犯活動・富士登山) —滝野川消防署(消防団)
—学校(田端小学校評議員・プール監視員・放課後学童クラブ・保育園)
8. 全国学生寮協議会の活動から
9. 現在抱える課題
10. 将来の展望

＊むすびに

2

はじめに ＊自己紹介

1946(S21) 7月 上山市生まれ
1965(S40) 3月 山形県立山形東高校卒業
1969(S44) 3月 慶應義塾大学商学部卒業
(ゼミはマーケティング)

1969(S44) 4月 (株)伊勢丹入社
1986(S61) 2月 (株)新潟伊勢丹出向単身赴任

営業所統括、カード管理、営業企画、官庁 & 法人外商担当部長を歴任

1993(H5) 2月 伊勢丹相模原店・浦和店店次長兼外商部長を歴任

2004(H16) 2月 伊勢丹アイカード出向、債権管理部長、管理部長を歴任

日本クレジット産業協会カード債権管理士資格審査委員

2006(H18) 7月 定年退職

2006(H18) 財団法人山形県育英会評議員／2007(H19) 同財団法人理事

2008(H20) 財団法人やまがた育英会業務執行理事



清野 能昭

(せいの・よしあき) さん

公益財団法人
やまがた育英会
業務執行理事(総務)

公益財団法人
安達峰一郎記念財団監事
東京上山会会長

3

北区中里3-7-7

やまがた育英会 駒込学生会館
(男子個室54名／女子個室50名)

板橋区 板橋3-32-7

やまがた育英会 板橋学生会館
(男女共住／個室30名)

＊やまがた
学生寮・現在図・

<アクセス>
駒込学生会館
・JR山手線「駒込駅」から徒歩7分
・地下鉄線南北線「駒込駅」から10分
板橋学生会館
・都営三田線「板橋区役所前駅」より7分
・JR埼京線「板橋駅」より15分

庄内館

1884(M17) 俣野時中氏を中心に
庄内同郷会を組織、寄宿舎など企画
1890(M23) 共同自炊寮を始める
1896(M29) 庄内同郷会で佐藤雄能氏を監督に委託、
本郷元町に借家、名称を庄内館に(定員12名)
1895(M38) 財団法人として登録
1923(T12) 関東大震災で罹災、
仮宿舎を巢鴨に設置(中里時代)
1926(T15) 総工費11万5千円で鉄筋コンクリートの
新館完成(定員30名)
1939(S14) 佐藤雄能監督逝去、
嫡男佐藤正能監督就任
1955(S30) 本館増設、庄内館60周年祝賀会
1979(S54) 庄内館80周年記念祝賀会、
佐藤正能氏逝去、庄内館葬
1996(H8) 庄内館創立100周年祝賀会
2007(H19) 4月 中里の庄内館建替工事着工
10月 山形県育英会との合併基本契約締結
10月 やまがた育英会と名称変更
2008(H20) 6月 山形県育英会より残余財産の寄附を
受け、合併完了

1. 庄内館と 山形県育英会の歩み

山形県 育英会

1955(S30) 山形県の行政指導で
財団法人山形県育英会が設立
1956(S31) 文京区小石川に村山同郷会・村山学寮の土
地を借用、総事業費1900万円で延べ303坪の男子寮
を建設。初代寮監園田顕家氏
1963(S38) 文京区森川町の最上寮(112坪)の土地を
新庄市から購入、女子寮として発足した
1968(S43) 小石川の男子寮を増築、定員80名
1971(S46) 本郷の女子寮を増設、定員27名
1976(S51) 男子学生寮開設20周年、女子寮開設13周年
記念祝賀会
2000(H12) 板橋区に女子寮(紅花寮)完成、定員28名
2007(H19) 4月 山形県育英会設立50周年記念式典、
10月 庄内館との合併基本契約締結
2008(H20) 6月 財団を清算し、やまがた育英会に合併

5

庄内館(築81年 34室)

2. 合併に至る経緯

山形県育英会(築50年 30室)

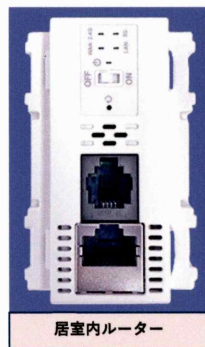
2003(H15) 6月 寄宿舎建替検討委員会発足(毎月開催)
2004(H16) 4月 委員長より以下の研修案求められる
男子寮50室(総工費5億円)賃貸アパート36室(総工費3億
円)／女子寮36室(総工費3億円)／男子寮落成20年後／
最終案として総資金4億円(解体費・遺跡調査費含む)／
自己資金5千万、銀行借入35千万(30年) 寮費月額3万円
2005(H17) 5月「庄内館の灯は消えない」冊子発行し答
申／建物建設委員会発足(加藤五郎委員長)館友会へ
の説明開始／8月31日 酒田館友会で説明、猛反対
を受ける／9月1日 鶴岡館友会で説明、全員賛成
／設計を新東京設計(庄内館OB)に決定
2006(H18) 7月27日 山形県育英会和田豊理事より合
併の申し入れ(小石川の寮を売却6億円、解体費と女子寮
建築長期借入金を除いた4.2億円の寄付行為により庄内
館建替事業に参加したい旨)／10月17日 第1回合併
推進協議会開催(以降翌2007年8月第7回まで開催)／
「やまがた育英会」に会議を移行
2007(H19) 10月 財団法人やまがた育英会に改称
2008(H20) 6月 県育英会から寄付を受け合併完了

1993(H5) 6月 学生寮検討委員会設置
1998(H10) 4月 育英寮を1人部屋にする
2002(H14) 7月～9月 長期修繕費用算定調査
2003(H15) 3月 学生寮将来展望検討懇談会開催／学生寮
ニーズ把握のためアンケート実施／2004(H16) 2月同中間報告
2006(H18) 3月 将来構想チャート発表4案検討／(1)売却し
①奨学資金化するか②移転し新寮建築するか③リニューアル
するか、または(2)増築するか、既存棟修繕に2億円を要する
結論／ここで庄内館又は東京興譲館との提携打診を検討／
10月18日 庄内館と合併基本合意書締結
2007(H19) 3月 都に基本財産処分許可申請／5月11日 県に
財産処分申請／5月22日県より同承認／10月県に合併
支援補助金交付要綱制定要請／11月16日土地売却入札
／12月6日 理事会で解散及びやまがた育英会に財産
移譲決議・評議員会で解散及びやまがた育英会に財産
移譲決議／12月18日紅花寮建築資金一括償還のため
の補助金申請
2008(H20) 3月31日売却代金入金 6月やまがた育英会
への残余財産寄付行為により合併完了

6

3. 合併後の主な取り組み

2008(H20) フードスタッフサービス社と業務委託契約
2010(H22) 7月 公益財団法人認定
2012(H24) 2月 寮費徴収のため三菱UFJファクターWEBエンジェル導入
2014(H26) 7月 NTTドコモ携帯電話基地局設置契約(10万円／月)
8月 KDDI携帯電話基地局設置契約(12.5万円／月)
2015(H27) 2月 第1回目の東京都査察
4月 板橋全館WiFi導入(初期工事105万円7年分割払)
2016(H28) 3月 駒込全館WiFi導入(初期工事168万円7年分割払)
6月 ビルネット社と設備保守管理・清掃等業務委託契約
2017(H29) 1月 全館照明LED化工事(駒込 320万 板橋 135万)
2019(R元) 3月 UQコミュニケーション携帯電話用アンテナ設置(4万円／月)
2020(R2) 7-9月 板橋学生会館外壁大規模修繕(1,485万円)
2022(R4) ホームページを全面再編集、スマホサイズにし、応募用紙をメール化(100万円)
2024(R5) パソコン3台更新、1台ノート型、2台デスクトップ



居室内ルーター

7

4. やまがた育英会の現況

* 組織・財務等

●役員 構成

令和7年
4月1日現在

役員	人数	(出身地の内訳)	
		庄内	庄内以外
評議員	14名	9名	5名
理事	10名	6名	4名
監事	3名	—	3名

●令和5年度決算一貸借対照表の概要一

	科目	金額
資産の部	流動資産	51,457
	固定資産	750,625
	合計	802,082
負債及び 正味財産 の部	流動負債	7,385
	固定負債	3,420
	負債合計	10,805
	一般正味財産	790,660
	指定正味財産	617
	正味財産合計	791,277
	合計	802,082

(単位: 千円)

●業務委託 (有)フードスタッフサービス【給食
業務及び管理業務】駒込7名(管理人・寮母・補助5名(調理・清
掃・洗い場)／板橋1名(寮母)／【委託費(月額)】駒込100万円
(税別)／板橋 25万円(税別)

・(株)ビルネット【設備管理業務】駒込: 消防設備保守
点検・排水管洗浄・グリストラップ清掃・ろ過設備保守点検・
貯湯槽清掃・自動ドア保守管理(年2回)・設備巡回点検(年4
回)・定期清掃・庭木手入れ／板橋: 消防設備保守点検・排
水管洗浄・グリストラップ清掃・貯湯槽清掃・自動ドア保守管
理(年2回)設備巡回点検(年4回)・定期清掃、他に24時間緊
急対応【委託費(月額)】駒込108.5万円(税別)／板橋
43.5万円(税別)

・このほか、【経理】を長岡税理士事務所に、
【寮費徴収】を三菱UFJファクターに各業務委託

●基本財産はわずかな株式保有で大半が土地建物
●大規模修繕積立金(各年度末規模)令和3年(板橋寮外装
大規模修繕後) 99百万円／令和4年 111百万円／令和5
年(女子寮借入金返済後) 43百万円／令和6年 57百万円

8

代表理事	(非常勤) 女子寮担当
------	----------------

総務担当 (非常勤)
業務執行理事 総務担当

(1)財団法人の運営関係
①事業計画書 ②予算書
③決算書(月次・年次) ④役員
会の運営に関する事項(召集
司会・議事録・役員登録) ⑤監
督官庁との折衝業務等

(1)寄宿舎の保全関係 ①共用部分・居室の清掃 ②施設・設備保全 ③外構の清掃 (2)給食の関係 (3)その他の一般庶務事項

(1)療生の生活指導関係 ①療生の基本台帳の整備(本人・保護者・生活状況) ②寮自治会の指導 ③保護者との交流 ④各種行事の企画 ⑤寮生募集の関係 ③広報業務の関係 ④卒業生名簿の管理 ⑤外構見回り・草刈り

事務長・理事 (常勤)

経理代行社に経理事務委託
財団担当理事の代行

経理代行社の業務

療費徴収・返戻者へ督促／諸経
費の支払い／小口現金の月次決
済／月次・年次決算書の作成

寄宿舎保全管理および給食業務を管理代行社および給食代行社へ委託

Webエンジェルの運用食堂ホールの
夕処理・請求／共用部分の清掃／施設

給食代行社の業務

調理／食堂ホールの管理／食堂経理

ホームページの 更新業務

西曆	年度	入 賽 者 () 内は置賜出身者数			応 募 者 男女別・地域別											合計
		駒込		板橋	合計	男 子					女 子					
		男子	女子			置賜	村山	最上	庄内	小計	置賜	村山	最上	庄内	小計	
2015	H27	17(2)	12	9	38	1	20	1	3	25	1	18	1	4	24	49
2016	H28	15	11	7(2)	33	1	22	0	10	33	3	10	0	5	18	51
2017	H29	14(2)	15(1)	8	37	2	22	1	13	38	5	22	0	19	46	84
2018	H30	16(1)	15(1)	9	40	3	29	2	7	41	2	24	0	5	31	72
2019	R1	14	14	10	38	1	27	0	11	39	2	26	1	13	42	81
2020	R2	16(1)	14	11(2)	41	1	25	0	7	33	2	26	2	12	42	75
2021	R3	13	13(1)	6	32	1	28	2	8	39	2	28	1	10	41	80
2022	R4	16(1)	11(1)	9(3)	36	3	22	1	7	33	3	14	1	9	27	60
2023	R5	12(1)	13	7	32	1	16	0	7	24	0	18	1	12	31	55
2024	R6	13(2)	15	7	35	1	12	0	11	24	0	22	0	16	38	62
2025	R7	14(2)	13	9	36	7	23	0	7	37	0	18	0	14	32	69
合 計		160(12)	146(4)	92(7)	398(23)	22	246	7	91	366	20	226	7	119	372	738
年度平均		15(1)	13(3.6)	8(6.4)	36(2)	2	22	1	8	33	2	21	1	11	34	67

＜最近11年間の実績＞ ・平均して、毎年度67名応募して、36名入寮（倍率1.85倍＝入寮率53.9%）

・置賜出身者は、11年間で合計44名応募して、23名入寮(入寮率52.3%)

・地域別の入寮生分布は、村山60.8%【50.3%】、庄内31.9%【24.5%】、置賜5.8%【18.8%】、最上1.8%【6.4%】 【 】内は、山形県人口102万人中の地域別人口分布率

※出身高校及び在学校の校名は、現在養生の範囲に限り掲載してあります

* 在寮生
一覽

●出身
高校別

●在学
校別

生		鶴岡南	鶴岡東	鶴岡北	酒田西	酒田南	酒田北	酒田中央	庄内総合	牧野郷	庄内地区	鶴上地区	半沢岡路郷	米沢中央	置地区	山形東	山形西	山形南	山形北	山形中央	山形工業	東田平郷	寒河江	日大山形	山形東	山形城北	鹿野区	村山地区	その他	計
男子	1年			1		1				1	3	0	1	2	2	3		3				3		1	2		12	1	20	
	2年	2		2		3			7	0	1	0		1	2	3		1					4	1		1	10	1	17	
	3年	1	1	1					3	0	1	1	1			5		1					1	2		1	11	15		
	4年	1	1			1			3	0	1	0			0	4		5	1				1	2	2		12	15		
	5年								0	0		0			0												2	2		
	計	4	2	0	4	0	1	4	0	0	1	16	0	1	3	1	5	13	0	14	2	0	3	6	7	0	1	47	1	69
女子	1年		1				1	3		4	9	0			0	2	1	2				1	1			1	8	17		
	2年	5		2		1			1		9	0			0	4	2	1							1		9	18		
	3年	1	1	3	1		1				7	0			0	3	1		2				1				8	15		
	4年	2	1	3			1				7	0			1	4	1					1					6	1	15	
	5年										32	0	1	0	1	13	5	0	3	2	0	4	1	1	1	1	0	31	1	65
	計	8	1	4	6	2	0	3	3	1	4	48	0	2	3	1	6	25	5	14	5	2	7	1	4	1	1	78	2	135
合計	12	3	4	10	2	1	7	3	1	5	48	0	2	3	1	6	25	5	14	5	2	7	7	8	1	1	78	2	135	

学年 別	男子																			女子																			計
	法政	明治	早稲田	慶應義塾	青山学院	同志学院	上智	明治学院	専修	大正	中央	東京工業	東京家政	東京音楽	東京農工	東京電機	東京理工	東京通信	共立女子	東京女子	武蔵	国士	お茶の水	日本女子	法政	津田塾	昭和女子	神奈川	東京女子	その他									
男子	1年	0	2	1	1	2	1			1	1	2					1		3												1	17							
	2年	1	2	3	2			1				1						2													4	20							
	3年	2	2				1	1										1	2			1	1								1	14							
	4年		3	1		4	1			1	1																				1	16							
	5~				2																											2							
	計	0	5	9	4	11	1	3	1	1	2	2	3	1	1	0	0	0	0	1	2	2	0	1	1	0	0	1	0	0	0	7	69						
女子	1年	1	2	1	1	1	1	1										1		1	1							1	1		3	17							
	2年	1	1	1	1									2	1				1	1	1										1	18							
	3年	1	2	1		1		2																								1	15						
	4年	2						1			1																						2	15					
	計	2	6	3	1	2	0	1	5	0	0	0	2	1	1	1	1	1	2	1	1	0	0	3	1	2	2	1	1	1	1	4	34						
合計	計	3	7	15	2	14	3	2	6	1	4	2	4	1	3	1	1	1	3	12	1	1	1	1	3	1	3	2	1	1	1	11	134						

5. やまがた学生寮の行事

5-1 新入寮生歡迎會

Jprep 斉藤淳CEOによる2025年度緑蔭塾



育美会 入

「学問は
教室だけ
で学ぶも
のではない」講演

新入寮生

鈴木礼子代表

在寮生と来寮・役員が一堂に

乾杯音頭
町内会会長

5-2 寮祭

秋の 寮祭

日時
10月27日(日)
12:00~16:00

会場



●バイオリン ●ピアノ ●手
●歌唱と音楽 ●吹奏楽演奏
音楽大学や音楽専門
学生など、各団体の

第3部 米沢牛の芋煮会 14:00



材料はすべてふるふるにすりおろすのがコツ
 ●芋煮 JA 奥州産 とうもろこし
 ●芋煮 奥州産のとうもろこし
 ●こんにゃく 上白湯 100g 程度にんにく
 ●こんにゃく 上白湯に漬けたらんたんやんたん
 ●肉類
 ●肉類 100g 程度 (芋煮の出汁で煮る)

近所の方に
振る舞い、長蛇の

毎年2月11日に町内会餅つき 16

7. 地元との関わり

7-2 滝野川警察署



防犯協会から事務局長お手製の看板を頂くオリテンには防犯教育をお願いしています



駅周辺で振り込め詐欺被害防止キャンペーンやひったくり防止キャンペーン活動に参加

7-3 滝野川消防署



地域消防団員として4名参加
消防団活動協力として感謝状を頂く



17

8. 全国学生寮協議会の活動から

- ・寮監・舎監・監督たちが愚痴を聞いてもらうために、1957(S32)年に発足(秋田、宮城、新潟、神奈川、埼玉、千葉、三重、山口、徳島、長崎、大分の各県を除く)41の寮が加盟
- ・3班に分かれ、班別研修会を開催
- ・1950年代(S30年頃)に文部省及び建設省の助成で全国一斉に学生寮を建築。50年以上経過し耐震強度不足や老朽化のため改築を必要とするが資金のめどが立たない県寮が多い
- ・40の加盟寮(千葉・福島・沖縄は3寮のうち1寮廃寮)のうち静岡・岡山は近年廃寮予定
- ・やまがた育英会の和田豊寮監が5年間会長を務め、女子寮が無いのは憲法違反と唱えていた
- ・男子で埋まらなくなってきた各寮が男女共住の寮に改築または女子寮を新築のためやまがた育英会を参考に問合せ。
- ・諸経費および物価高騰による寮費改定も総務省通達(上限35,000円)に縛られ、様々な名目で実質値上げ。



18

9. 現在抱える課題

- ① 人材
 - ・寮運営は心ある人にボランティアで役員を担ってもらってきた
高齢化による後継者不足——役員80歳定年の新規程化
 - ・業務委託先の従業員の人材確保が困難になってきている(調理士)
 - ・寮OB/OGの名簿が無く転職者が多く把握しきれない
保護者への問い合わせで名簿作成を試みているが、県職員の子が多いため保護者が転動している
- ② 寮生
 - ・高校の指導による首都圏への遊学者の減少(特に男子)
 - ・親の子離れができていない
 - ・発達障害と思われる寮生が増えてきている
- ③ 設備
 - ・経年による不具合が発生。部品等10年確保保証で修理不可能
 - ・環境保護のための法律などにより設備の点検費用増
 - ・時代の流れか 男子で共同トイレ共同浴室を嫌う者が増えてきている
 - ・食器も共同使用を嫌う
 - ・身障者の応募あるが対応できず

19

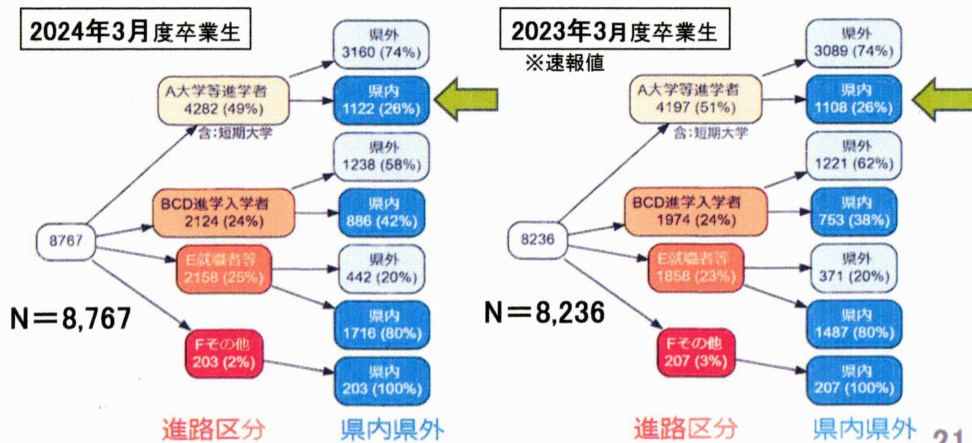
10. 将来の展望

- ① 現状の入寮者の確保は可能
 - ・根拠として地方の大学の減少 ⇒ 首都圏への流出拡大
 - ・少子化とは言え遊学のための上京者は定員を割り込む数字ではない
 - ・懸念されることは特に短大・・・女子学生の減少
⇒ そのためには施設の見栄えと清潔を保つこと
- ② 外国人留学生の増加
 - ・県などの縛りが無い外国人の受け皿となれる
 - ・そのためには定款の変更要
- ③ 収容人員を確保出来なくなった時は、分割して売却

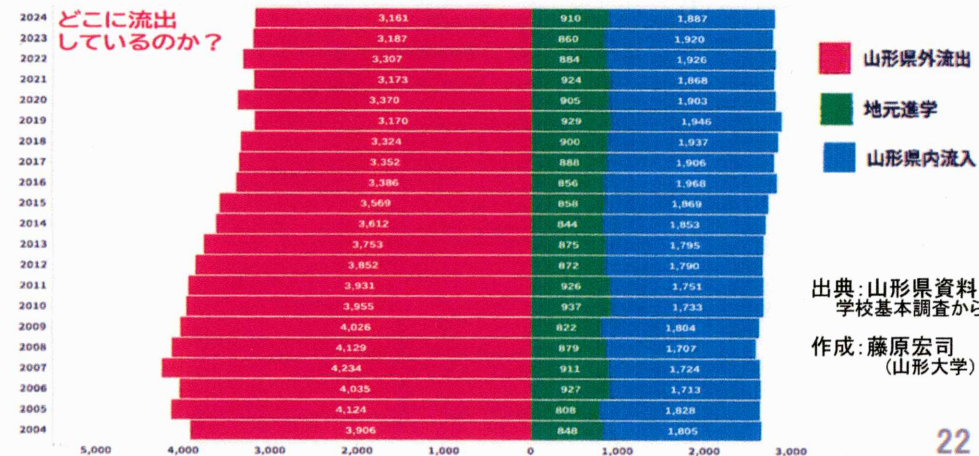
20

* 山形県内高等学校卒業後の状況 2022年度 vs. 2023年度

データ元: 学校基本
(山形県みらい企画
創造部統計企画課)



* 大学進学者：地元進学・山形県内流入学生数 vs. 山形県外流出学生数



* 少子化時代： 最新の学生事情



むすびに — 先達への感謝 —



◆上杉 茂憲 伯爵 1911(M44)年当時、小石川の上杉家所有地にあった東京興譲館寮の隣接地446坪を村山同郷会が借地して、村山寮が発足。1934(S9)年の興譲館寮の西大久保移転に伴い、合わせて1051坪を村山同郷会が取得。村山同郷会は1956(S31)年に、うち300坪を山形県育英会に貸与し、1964(S39)年に売却。山形県育英会は、同譲受土地を2007(H19)年に約5億9000万円で売却し、寄付行為により旧荘内館と合併した。



◆齋藤 弘元知事 山形県育英会の理事長は代々県知事であったが、その「あて職」を辞退、育英会に対する補助金年460万円も取りやめる。県育英会は耐震強度などの問題から改築を必要としていたが、解散の道を選択。一方、解散時の必要費用(女子寮新築の際の借入金返済及び新財団土地取得)の補助金を認めた。



◆旧荘内館 加藤五郎氏 ◆旧山形県育英会 和田豊氏 東京都で初のケースとなる財団法人の合併を行い、男女の寮生134名を収容する寄宿舎事業を成功させ、特に和田豊氏は寮監として自由な発想のもと「企む」を常に口にし、寮生たちに様々な経験を積ませた。

※公益財団法人やまがた育英会の最新情報 HP
<https://www.yamagata-ikueikai.or.jp> ご覧ください

